



2022年8月5日

各 位

会 社 名 サンコール株式会社
代表者名 代表取締役 大谷 忠雄
(コード：5985、東証プライム)
問合せ先 取締役 常務執行役員
企画・管理部門長 金田 雅年
(TEL. 075-881-5280)

株式会社アイメスとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、2022年8月5日開催の取締役会において、当社が株式会社アイメス（以下「アイメス社」といいます。）の株式の一部を取得し、資本業務提携契約（以下「本資本業務提携」といいます。）の締結を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本資本業務提携の目的及び理由

当社グループは、当社及び連結子会社 11 社、持分法適用の関連会社 2 社により構成されており、1943 年の設立以来、「技翔創変」という経営理念のもと「自動車関連分野」「電子情報通信分野」において事業活動を展開してまいりました。

また、2022年2月10日に公表いたしました新中期経営計画「GLOBAL GROWTH PLAN 2024(GGP24)～変化から成長へ～」では「2030年の事業ポートフォリオ確立に向けた実効的な戦略の加速」を基本方針に掲げ、EV等電動化関連事業・電子情報通信関連事業の拡大に向けた実行策を加速させております。

一方、1990年に設立されたアイメス社は、日本・フィリピン・タイに拠点を有し、主にハードディスクドライブ（以下「HDD」といいます。）関連の生産設備開発・製造、各種製造受託事業を行っております。近年はHDD関連生産設備の需要が好調に推移しておりますが、強みである自動化技術・計測技術を武器にHDD以外の設備開発・製造や製造受託事業の拡大を図っております。

この度、当社とアイメス社は、当社のHDD用サスペンション事業の生産技術力向上や生産委託、また両社事業における生産効率化について両社の得意分野及び経営資源を相互活用することで、より顧客満足度の高い製品・サービスの提供を実現し、両社の企業価値を向上させることを目的として、本資本業務提携を締結することとなりました。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

両社それぞれの得意分野や経営資源を利用して既存事業の生産技術力、新規事業開発力の強化を図ってまいります。

具体的には、当社の HDD 用サスペンション事業における生産技術力向上についての技術支援や生産委託を推進し、両社事業の販売面・生産効率化での相互支援を行ってまいります。

(2) 資本提携の内容

当社は、本日アイメス社の株主である黒田テクノ株式会社との間で株式譲渡契約を締結し、以下のとおり、アイメス社の株式を取得すること（以下「本株式取得」といいます。）を決定しております。

① 本株式取得により取得するアイメス社の普通株式数：4,551 株

（2022 年 7 月 31 日現在の発行済み株式総数 10,967 株（自己株式を除く。）に対する所有割合 41.50%）

② 本株式取得の総額：出資額につきましては、当社 2022 年 3 月期連結会計年度の末日における連結純資産の 10%未満であり、先方の意向も踏まえ非公表としております。なお、取得価額は第三者機関の評価算定報告を勘案し、双方協議の上、合理的な調整のもと算定しております。

③ 本株式取得の実行日：2022 年 8 月 31 日（予定）

本株式取得が完了した場合、当社はアイメス社の主要株主である筆頭株主となる見込みです。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社アイメス	
(2)	所 在 地	神奈川県藤沢市桐原町 3 番地	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤森 正志	
(4)	事 業 内 容	・自動化設備の設計・製造 ・製造受託 ・海外人材サービス	
(5)	資 本 金	456,113,000 円	
(6)	設 立 年 月 日	1990 年 12 月 1 日	
(7)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	当社から当該会社に従業員 2 名が出向しております。
		取引関係	当社として当該会社から HDD 用サスペンション事業の生産設備の一部を購入しており、また生産及び検査業務の一部を委託しております。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

注) アイメス社の大株主及び持株比率、最近3年間のアイメス社及びその子会社並びに連結での財政状態・経営成績につきましては、先方の意向を踏まえ記載しておりません。

4. 日程

取締役会決議日	2022年8月5日
資本業務提携契約締結日	2022年8月8日(予定)
本株式取得に係る株式譲渡契約締結日	2022年8月8日(予定)
本株式取得の実行日(株式譲渡日)	2022年8月31日(予定)

5. 今後の見通し

本資本業務提携が当社の連結業績に与える影響は、現在精査中であり、今後判明した場合には速やかに適時開示いたします。

以上

(参考) 当社の当期連結業績予想(2022年5月13日公表分)及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
当期連結業績予想 (2023年3月期)	百万円 57,000	百万円 2,000	百万円 2,100	百万円 1,500	円.銭 49.96
前期連結実績 (2022年3月期)	47,438	649	1,022	904	29.34